

作品募集〈写真・歌合わせ〉

*写真A・写真Bのいずれかを素材に短歌を一首、自在に遊びのつもりで作って送ってください。

A



【写真：国原喜美子】

B



【写真：藤田美智子】

《要項》

- ・締切…令和2年8月末日
 - ・掲載…11月号
 - ・官製はがきに選んだ写真AかBかを明記の上、一首を書いて左記にお送りください。(一人一首のみに限ります。)
- メールでの投稿も大歓迎です。

〒535-0005 大阪市旭区赤川4-23-17
E-mail t1t2317s@outlook.jp 田土成彦

神田通信

■実務委員会・運営連絡会は、文書の郵送をもって行いました。

皆様にご承認いただき、ありがとうございます。今年度のA欄昇格につきましては、推薦いただいた全員の昇格が承認されています。七月号の78ページをご確認ください。

■四月からの新年度の会費を未納の方、会費は半年分、または一年分を前納することになっていきます。よろしくお願いいたします。新たにA欄になった方は、後期(10月)来年の3月)分からA欄の会費になります。一年分をすでに納めている方は、差額を納めてください。

■年度の切り替えを待って、会員名簿の作成を進めています。昨年提出していただいた資料をもとに、その後の異動を入れての作業になっています。九月号とともにお届けできるように頑張っています。

【総務部】

◆小さな鉢植えの桑を地植えしたら、一年で私の背丈ほどに生長した。桑の実(マルベリー)は目に効くらしい。せっせと摘んで2kgジャムにした。(高尾)

◆ソン・ウォンピョン(韓国)をめくるドキドキ感を久しぶりに味わった。読後、しばらくの間余韻に浸った。(藤田)

◆友人が猫を拾いました。子猫から少し大きくなったところで捨てられたようで、ガリガリに瘦せてノミだらけ。私が名付け親になりました。(木村)

◆潔癖症だった泉鏡花は、畳に付くときは、手の甲の方をあてて挨拶したという。コロナの時代ではない昔、こんな大作家がいたとは驚きました。(茂木)

◆マスクして自転車、スパーへ。その前に、寄り道。美術館の「川端龍子展」へ。一枚の絵「爆弾散華」。飛び散る夏野菜の色と金箔が迫ってくる。(楢原)

◆今日(6.19)、都道府県をまたぐ移動が自粛緩和になりま

した。埼玉県から神田の本社へ行くのも可能になりました。校正・編集・神田歌会の皆さんとお会いしたいのですが、それにはもうしばらく時間がかかりそうです。(藤森)

◆現地取材はできない、図書館で調べものできず、と執筆中の友は嘆くことしきり。緩和されても中々元通りとはいかない。書くにも「時」があるのだ。(和美)

◆永田和宏さんが新聞に歌人と細胞生物学者と両方の視点でのコロナ禍への考察を寄稿していた。疫病と短歌のつながりが見えてすこいと思った。(玉井)

◆久しぶりに嵐山に行った。渡月橋は閑散として雨あとの瀬音のみが耳に届いた。静かな京都を楽しむチャンスは今のうちしかない。(成彦)

◆今号は高橋啓子歌集『自己増殖』の批評号。黒瀬啓子の時代からずっと独自の作品を作ってきた人の第一歌集。社外から三井修・吉沢あけみ両氏のご批評

をいただきました。ありがとうございます。

◆「短歌往来」六月号の「結社の顔・地中海」を読んでもくれた人からの反響。懐かしい人からの便りもありました。地中海の歴史がある程度わかるように書いたつもりです。ご一読を!

◆沖繩慰霊の日と前後して届けられた前号。すぐに社内外から「桃原邑子・自作を語る」について反響あり。「沖繩」が読み継がれてゆきますように。

◆九月には編集も校正も本社でやる態勢に戻す予定です。状況によっては変更もあり、ですが。

(久我)

●原稿の送り先●
8月10日締切(10月号分)
までの月々の原稿は左記へお送りください。

263-0031 千葉市稲毛区稲毛東
6-10-2-1202
関谷方 久我田鶴子

クリップ

■入会届・退会届について

葉書に、①氏名(ふりがな)

②住所 ③電話番号 ④生年月日 ⑤性別 ⑥送本開始(停止)

月を記入の上、本社に提出してください。退会届の場合は、①

②⑥の記入をお願いします。急な送本停止には対応しきれませんので、ご了承ください。

■会費納入について

二〇二〇年度分の会費を未納の方は納入してください。会費は、半年分、または一年分を前納することになっています。各欄の月額は次の通りです。

・A欄 二〇〇〇円

・B欄 一五〇〇円

・C欄 一〇〇〇円

・購読 一〇〇〇円
二十歳未満の学生は五〇〇円です。(若い人たちは是非ご勧誘ください)

00160・4・179569 地中海社

振替用紙の連絡欄に内訳を書きください。支社・グループでまとめて納入していただける幸いです。

■原稿用紙の申し込みについて

一冊一五〇円。それに送料がかかりますので、まとめての申し込みがお勧めです。本社、または担当の茂木斌までご連絡ください。

■本誌の追加注文について

本社に葉書にてご連絡ください。代金は一冊一〇〇〇円。会費と同じ「地中海社」の口座にお願いします。

■見本誌について

勧誘用に見本誌をお求めになる場合は、送料のみご負担いただきます。二冊までなら二〇〇円分の切手を同封してお申し込みください。

■歌集を出版する際には

地中海叢書番号をご請求ください。葉書に住所氏名の他に、①歌集名(未定の場合には仮題でも) ②発行時期 ③版元を記入して本社宛に。折り返し、登

録した叢書番号と事務手続きの文書をお送りいたします。

出版後には本社保管用に一冊お送りください。

■九曜書林は、比較的安価な歌集出版を考えていて、自分では

どうしていいか分からず困っている方のために立ち上げました。印刷・製本は、本誌の印刷をしている京成社にお願いしています。二、三〇万円くらいでも予算に応じた出版が可能です。まずは、編集部にご相談ください。

■桃原邑子歌集

『沖繩〈新装版〉』注文受付

ご注文を受け付けています。

一冊2000円(税と送料は桃原氏負担)です。六花書林からの出版ですが、代金の振り替えは九曜書林の口座を使わせていただきます。口座への代金納入をもつてご注文とさせていただきます。冊数・氏名を明記の上、左の口座へお願いします。

00180・2・790055 九曜書林

本社よりスマートレターにてお送りいたします。

■本社への連絡について

葉書か封書でお願いします。電話はありませんが、常駐する者がおりませんので、誰かが本社で作業している時にしか通じません。急を要する場合には、

・藤森：TEL 090-8301-6423
・久我：TEL & FAX 043-241-7925

までご連絡ください。

■本社の窓口は、いつでも開いています。どんなことでも遠慮なくご相談ください。歌集の出版につきましても、予算やご希望に応じてできる限りの対応をさせていただきます。ご意見をの他もどうぞお寄せください。

